GitHub 入門

中鉢欣秀

2016-08-14

目次

1	序章	1
1.1	GitHub 入門	1
1.2	前提条件	2
2	第 1 章 Git 入門	2
2.1	Git のリポジトリ	2
3	未整理	2
3.1	Git リポジトリ	2
3.2	GitHub とは	3
4	演習	5
4.1	ペアで行う GitHub	5
4.2	グループで行う GitHub	5
5	Git 解説	6
5.1	<mark>解説</mark>	6
6	Git 演習	6
6.1	ブランチの作成	6
7	GitHub 演習(個人)	6
7.1	アカウントの作成	6

1 序章

1.1 GitHub 入門

この演習では Git の初心者が、基礎的な Git コマンドの利用方法から、GitHub フローに基づく協同開発の方法までを学ぶためのものです。

短期集中合宿 2016 | enPiT BizApp Œ 筑波大学 で実施する 8/18:GitHub 入門 のために作成した資料です.

1.2 前提条件

- git コマンドが利用できる環境
- CUI 端末での shell による基本的な操作

2 第1章 Git 入門

2.1 Git のリポジトリ

- 2.1.1 プロジェクト用のディレクトリ
 - プロジェクト用のディレクトリ
 - ソースコードなどのバージョン管理ができるようになる
 - GitHub と連携させることで共同作業ができる

2.1.2 Git リポジトリを利用するには

- リポジトリを利用する方法には主に2種類ある
 - 1. git init コマンドで初期化する方法
 - 2. git clone コマンドで GitHub から入手する方法
- 本章では 1. について解説する. 次章からは 2. で行う.

2.1.3 Git リポジトリの初期化方法

- my_project ディレクトリを作成し, Git リポジトリとして初期化する
- ・コマンド
- mkdir ~/my_project
- cd ~/my_project
- ₃ git init # Gitリポジトリとして初期化する

3 未整理

- 3.1 Git リポジトリ
- 3.1.1 基本的な git コマンド

新しくブランチを作成してチェックアウトする

git checkout -b some_new_feature

ブランチを GitHub に push する

- git add .
- 2 git commit -m '(作業内容)'
- git push -u origin some_new_feature
 - 3.2 GitHubとは
 - 3.2.1 **TODO** Git とは
 - 3.2.2 GitHub について
 - ソーシャルコーディングのためのクラウド環境
 - GitHub
 - GitHub Japan
 - GitHub が提供する主な機能
 - GitHub flow による協同開発
 - Pull requests
 - Issue / Wiki
 - コード解析
 - 3.2.3 GitHub Flow
 - Git-flow
 - GitHub が登場する以前、Git-flow が提唱された
 - A successful Git branching model ż nvie.com
 - GitHub flow
 - GitHub により、よりシンプルで強力なワークフローが可能に
 - GitHub Flow Scott Chacon
 - GitHub Flow (Japanese translation)
 - 3.2.4 **TODO** [後ろへ] GitHub flow におけるコンフリクトについて
 - マージのコンフリクト
 - GitHub に提出した Pull requests が自動的にマージできないこと
 - 基本的な対処法
 - コンフリクトは、コードの同じ箇所を複数の人が別々に編集すると発生
 - 初心者は、演習の最初の方では「他人と同じファイルを編集しない」ことにして、操作になれる
 - 上達したら積極的にコンフリクトを起こしてみて、その解決方法を学ぶ
 - Pull requests でコンフリクトが発生し、自動的にマージできない状態になったら、その PR を送った人がコンフリクトを自分で解消する

3.2.5 コラボレーターの追加

- GitHub のリポジトリをブラウザで開く.
- Settings -> Collaborators を選ぶ
- メンバーを招待する
- 招待されたメンバーには確認のメールが届くので、リンクをクリックする

3.2.6 コラボレーターがソースコードを入手する方法

下記の「ychubachi」の部分を代表者のアカウント名にする.

git clone ychubachi/ychubachi_2016_gem

- 1. プルリクエストとマージ
 - ブランチが GitHub に登録されたことを確認し、Pull request を作成する
 - Pull request のレビューが済んだらマージする
- 2. ローカルの master を最新版にする
 - GitHub で行ったマージをローカルに反映させる
- git checkout master
- 2 git pull

3.2.7 GitHub でのコンフリクトの解消方法

- 1. 前提
 - new_feature ブランチで作業中であり、最新の更新は commit 済
- 2. 操作 (一例)

```
git checkout master # master をチェックアウト
```

2 git pull origin master # 手元の master を最新版にする

3 git checkout new_feature # 作業中のブランチに戻る

4 git merge master # この後、コンフリクトを修正する

s git push origin new_feature # 作業中のブランチを再度、push

3.2.8 Gem の作成から GitHub への登録まで

- bundle gem ychubachi_2016_gem
- cd ychubachi_2016_gem/
- 3 git commit -m 'Initial commit'
- 4 git create

4 演習

4.1 ペアで行う GitHub

- 4.1.1 ペアで GitHub を使ってみよう
 - 1. 隣同士でペアを組む
 - 2. レポジトリを作成する(どちらか一方)
 - bundle gem でひな形を作る (初心者は Gem でなくても良い)
 - 3. レポジトリの Collaborators に登録する
 - 4. レポジトリに対して、次のことを行う
 - Pull requests を利用してみる
 - Issue を利用してみる
 - Wiki を利用してみる

4.1.2 課題 1

- 1. Pull request & merge の作業を各自 5 回以上行う
 - ディスカッションやコードレビューもやってみる
- 2. Issue を 5 個以上登録する
 - Pull request による Issue の close なども試す
- 3. Wiki でページを作成する
 - ページを5つ程度作成して、リンクも貼る
- 4. 以上が終わったペアはグループでの演習に進む
 - 講師に申告すること

4.2 グループで行う GitHub

- 4.2.1 課題:グループで GitHub (1)
 - 1. ペアを 2 つ組み合わせて 4 人グループを作成する
 - 課題1が終わったペアから順番にグループ編成
 - 2. 作りたい Gem について相談して仕様を決める
 - テーマはなんでも良い
 - Web API を利用したコマンドラインツールなど
 - ある程度の役割分担も決めておく
 - 3. レポジトリを作成する(代表者1名)
 - コラボレーターを追加する
 - 4. 今まで学んだ知識を活用して Gem を開発する

4.2.2 課題:グループで GitHub (2)

- 1. グルーブメンバーで Gem を共同で作成する
- 2. GitHub Flow の実践
- 3. Travis CI によるテストの自動化
- 4. RubyGems.org への自動ディプロイ
- 5. その他、GitHub の各種機能の活用

5 Git 解説

5.1 解説

- git にはブランチ (branch) の概念がある
- 最初にあるのは master ブランチ
- master は一番大切なブランチであり、常に正常に動作する状態にする
- 新しい作業を開始するときは必ず新しい branch を作る
- 後に, 作業内容を master に取り込む (merge)

6 Git 演習

6.1 ブランチの作成

6.1.1 課題

「new_feature」ブランチを作成せよ

git checkout -b new_feature

6.1.2 確認

- 方法 1) git status の結果の一行目が「On brunch new_feature」になっていること
- 方法 2) git status の一行目が「On brunch new_feature」になっていること

7 GitHub 演習 (個人)

7.1 アカウントの作成

7.1.1 課題

GitHub にアカウントを作成せよ

7.1.2 提出

TODO: Google form